

グアナファト国際フードフェスティバル出展ならびに 広島県とグアナファト州「友好提携3周年記念夕食会」開催に協力参加しました

昨年に引き続いて、広島県ではグアナファト州より6月に開催されるグアナファト国際フードフェスティバル出展の招待を受け、昨年広島県主催で行われた和食料理人コンテストで優秀な成績を収めた若手料理人3名が現地で腕を振るうこととなっており、今年は広島県とグアナファト州とが友好提携3周年を迎えることから、併せて「友好提携3周年記念夕食会」を開催することになりました。

また、当親善協会では昨年の出展より現地グアナファト広島アミーゴ会における協力を要請していましたが、今回より当親善協会が同フェスティバル出展に協力参加し、同アミーゴ会には、昨年以上にご支援をいただくことになりました。

今回も、現地において日本料理レストラン“SATO”、“SUSHITAI”などを展開する同グループから料理人やスタッフ、会場など全面的バックアップをしていただき、出展する運びとなりました。

同フェスティバルは、5月30日、グアナファト市において、マルケス知事をはじめ州政府関係者や各国からの出展関係者が集う前夜祭が開催され、広島県からは若手料理人3名と関係者が出席しました。



広島県より参加した3人の若手和食料理人



前夜祭でご挨拶されるマルケス知事



若手料理人に話し掛けるマルケス知事

続く5月31日には、レオン市において「友好提携3周年記念夕食会」を開催し、レオン市長をはじめ、州政府観光長官など州政府関係者や、同アミーゴ会からも多数出席し、多くの方々からのご挨拶、お祝いの言葉をいただき、両県州知事のビデオメッセージも放映されました。

若手料理人3名は、現地料理人、スタッフとともに2日前から仕込みを開始しており、それらの料理が振舞われました。



「友好提携3周年記念夕食会」

翌日、6月1日より3日間は同フードフェスティバルとして開催され、初日は前日と同じレオン市の会場、続いてイラプアト市、そして最終日、サラマンカ市においてフィナーレを迎えました。

いずれの会場も満員の大盛況で、和食の人気の高さが窺えました。是非、来年以降も同フェスティバルの出展が継続され、当親善協会ではグアナファト州において日本や広島食文化を伝え、広める交流の機会として参加協力できることを願っています。



フードフェスティバル初日、レオン市の会場にて鏡開き



フードフェスティバル最終日、サラマンカ市の会場で現地スタッフと記念撮影